

ふる里からの  
「ふくろうだより」  
4月号

今年の指針  
“常に”

HP検索：デイサービスセンターふる里

令和4年4月4日発行  
社会福祉法人 隆明会  
デイサービスセンター ふる里  
長崎県 大村市 鬼橋町 1416番地  
TEL (0957) 27-4500  
FAX (0957) 27-4501

## 「春の陽気に誘われて！」素敵な気持ちで新年度！

高齢者の福祉施設はもちろんですが、高齢者以外の福祉施設も4月に大きな催し事をします。そうです。「お花見！」です。ふる里でも毎月催し事を行っていますが、今年も4月の行事『お花見』を、3月29日から三日間“✿ウキウキ春のお花見♪”を3月の初めに計画しました。3月21日が桜の開花予想の報道があったため、計画通りの三日間の日程は良いかも知れない。と思いながらも自然が相手なので「皆様が喜んでくださいますように、どうか満開の桜を気持ち良く見せてください。」担当の職員と共に祈りました。3月の第4週目は、途中気温がかなり低くなつたこともあって、体調を崩す方も多く欠席が見られ、『お花見』の参加が少ないんじゃないかなと心配していました。ところが、天は私達に恵みをもたらして下さいました。迎えた3月29日の初日は、超良い天気！しかも超満開の桜を見物することができました。車窓見学ではありましたがあ、利用者の皆様は、とっても感激されました。湖畔の宿ふる里に入居しておられる方も、フェスタ『お花見』を3月2日に計画しました。桜を見てとても喜ばれ、「満開の桜でとっても綺麗でしたよ。」と感謝の言葉をかけて下さいました。車の中でも、「うわー！すごい！」など感激の言葉や、歌声も響くなど幸福感を強く感じる一日でした。厨房からは、お花見尽くしの食事、桜尽くしのおやつと、手の込んだ調理が提供され、私自身感謝の気持ちでいっぱいになりました。「利用者（入居者）の皆様が桜見物を楽しんでおられるだろうなあ、と思うと、料理を喜んで頂こうと、みんな楽しく作ってくれていましたよ。」と、管理栄養士が笑顔で言ってくれました。『“ふる里”が家族や、地域の皆さんに慕われる理由は、業種間の職員が一体となっているからなんだな。』と、改めて強く感じ、強く思いました。素晴らしい職員集団に感謝です。

新入生、新社会人の新たな旅立ちの4月が参りました。新年度の始まりです。ふる里の母体であります『社会福祉法人隆明会』も4月から3月までを一年間の括りとして事業が営まれます。令和4年度の初めが素晴らしいスタートでしたので、『常によろこび、常に笑い、常に楽しむ』の今年の思いを旨に、今の“ふる里”が皆様の信頼を維持するするために、“反省、改善、向上”をもって、一つ高い次元に上げて幸福の世界の中で営みを続けていこうと思います。職員の入社退社があり、悲しさと歓びを味わいました。“歓ぶる今があることが幸せで、感謝”です。新たな体制での事業が始まりました。職員の笑顔、利用者・入居者様の笑顔がベースになっている“ふる里”は、コロナ禍の時代の中でも輝きを放ってくれることでしょう。

センター長 森 隆敏



三月行事は「ふる里 すごろく大会」、三方面にチームごとに利用者さんが座り、中央に大きなすごろく盤が配置されています！サイコロも両手でもつ大きなものとなっています。各マスにはいろいろなお題が用意されています。まずはセンター長による挨拶があり、双六の歴史をお話されました。それが終わると、よい行事のメインの“すごろく”に入ります。

順番はサイコロを振り大きい数字を出したチームの順番で決めました。1番目はチーム、出た目はなんと最も高い数字の6。六つ進んで止まった所は「振り出しに戻る」で、チームからは「あああ・・・」と悲観の声が・・・。他にいろいろなマスがあり、干支の書かれたマスではその干支の鳴き声をするというお題！“辰”で止まった時は悩みに悩んだ末、「くにゅくにゅ」と妙な鳴き声で会場は大爆笑。ひな祭りの歌を歌うマスでは歌うチーム以外からも歌声が聞こえてきて、合唱のようになりました。?のマークがあるマスでは、職員用のお題で、「ジュースの早飲み」、「二人羽織」、「旗揚げ」、「早口言葉」など、楽しい内容が盛りだくさんで利用者さんからは大好評でした。すごろくも終盤になると大差もなくなり各チームのデッドヒート！ピッタリ上がれるチームもありましたが、何度も戻ってしまいなかなかゴールできないチームなど、とてもドキドキする展開でした。笑顔の溢れる3日間の行事でとても良かったです。来月の行事にも乞うご期待あれ！





## 二人羽織

行事 3 日間の昼食はいつもながらの豪華さで、フロアから「美味しそう！」という声が響いていました。彩も鮮やかで味も抜群でした。

楽しい食事の後も午後からの『ふる里すごろく大会』への期待が高まっていて、利用者さんは、そわそわされていました。

行事初日は 3 月 1 日でなんと！その日は、ふる里の誕生日なのです！おやつは、厨房職員によって作られた手作りの“誕生日ケーキ”が振舞われました。マスコットのふくろうがとても可愛らしくあしらわれていました。皆で「ハッピーバースデー」を歌い、お祝いしました。

行事担当 三岳由弥 坂上希代美

## 行事 食 紹 介 ♪



## 訪問ボランティア

15日(火)「おはなしの部屋」がありました。今回は、絵本と紙芝居を2冊読んでいただきました。紙芝居「なまたまご」は初めて聞きました、戦後間もなくの話で卵がとても高価な時代のお話です。大事な息子の為に着物を卵に変えてでも長く生きて欲しいという親の心が伝わってくる作品でした。2つ目は絵本「桃太郎」。誰もが小さい頃に1度は聞いたことのある物語で久々に聞くと懐かしさを感じました。ありがとうございました。



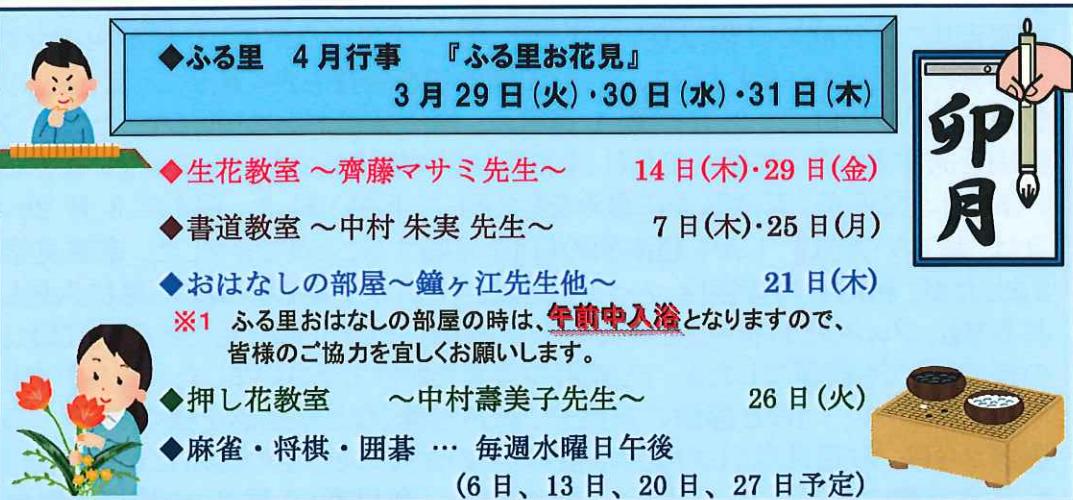
# 高齢者自立支援センター ふる里

## 【高齢者自立支援センターふる里】とは…

介護認定を受けておられない方(総合事業対象者)と要支援1及び2の方を対象とした新事業の高齢者活動支援サービス事業(A型)を平成29年4月から始めました。名称は「高齢者自立支援センターふる里」といいます。

生涯、健康で安全・安心な自立した生活が送れるように支援していくことを目的とし、専門的な職員(自立支援プランナー)がサポートいたします。ご興味のある方は、いつでもどうぞ。ご連絡をお待ちしております。

## 四月の行事予定



## ～4月の趣味活動の作品～



4月は卯月と呼ばれ卯の花が咲く月を略して卯月と呼ばれるようになったようです。入学式や新学期が始まる1年の始まりの日もあります。桜も咲き、街中がとても美しくなります。残念ながら、まだコロナウイルスは収束してはいませんが、各地の祭が再開されている場所もあるとニュースになっていました。私としては今年こそは夏越しまつりが開催される事を期待しています！先月に引き続き後書きを書かせて頂いています、楽しんで読んで頂けたと思います。 編集後記 田口 真一